

「いろいろな人と交流したい」「視野を広げたい」「語学力を試してみたい」と考えている人には、国際ボランティアはいかがでしょうか？

国際ボランティアプロジェクトは、各国で多国籍のボランティアが共同生活し、地域の人々と協力して、環境・文化・福祉など様々な分野で活動するプロジェクトで、異文化理解や地域の活性化・国際化に貢献することが目的です。

あまり知られていないことですが、このプロジェクトに中大生は毎年数人参加していて、海外で有意義な体験をしています。学生相談室では昨年に引き続き、参加報告会を企画しました。参加者の生き生きとした話を聞いてみて、夏休みプランの候補の一つにしてみたいはいかがでしょう？

日 時：4月20日(土) 13:00~15:00 (予定)

場 所：未定

報告者：国際ボランティアを経験した在大学生を予定

助言者：国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部の方を予定

定 員：50名(学生相談室にて申し込み。先着順)

*詳細については学内掲示板、ピラ等をご覧ください。

国際教育交換協議会(CIEE)とは？

アメリカ・ニューヨークに本部を置く非政府・非営利団体で、1998年にユネスコと協力提携関係にある国際NGOとして承認されました。日本では1981年からTOEFLを実施していることで知られていますが、教育プログラム・体験プログラム・セミナーなどを通じて、グローバルな視野を持った人材育成を目指して活動している団体です。

② 「これだけは知っておきたい一人暮らしの情報アレコレ」(展示コーナー)

快適な一人暮らしを応援するための情報満載の展示コーナーです。「コンビニ食に一工夫・簡単レシピ集」や「しつこい悪徳商法の撃退法」などの資料を用意しています。あいた時間にちょっと立ち寄ってみてはいかがですか？

日 程：4月30日(火)~5月10日(金)

場 所：図書館1階展示室

③ キャリアグループ

職業興味テスト(VPI)や、相談室独自のワークシートを通じて、自分の進路・将来を考えていくグループです。みなさんが将来を考えるキッカケになることを願っています。年6回行う予定ですが、定員制ですので受付開始日を設けています。

日 時：第1回 5月17日(金) 15:00~19:00 (4月15日受付開始)

第2回 6月15日(土) 13:00~17:00 (5月7日受付開始)

第3回 7月6日(土) 13:00~17:00 (6月1日受付開始)

場 所：グループカウンセリング室(学生相談室となり)

世話人：学生相談室スタッフ

定 員：各10名程度(学生相談室にて申し込み。先着順)

④ 春季セミナー 「集団の中の自分探し グループアプローチを通じて (仮題)」

サークルやゼミなど、いろいろな集団の中で、あなたはどんな役割でしょうか？自ら口火を切る役割、人から出されたアイデアを集約する役割、あるいはほかのメンバーに配慮する役割など、自分では気づかないけれど、集団の中で人はそれぞれにいろいろな役割を果たしているのです。

春季セミナーでは、コミュニケーションゲームによる、グループでの共同作業を楽しみながら、自分を再認識したり、新たな自分を発見することを目的にしています。もちろん、単にコミュニケーションゲームを楽しみたい、いろいろな人と話をしてみたいという人も大歓迎です。

日 時：6月3日(月) 15:00~18:00 (予定)

場 所：グループカウンセリング室（学生相談室となり）
世話人：野林 伸子（囑託相談員・心理カウンセラー）
定 員：15名（学生相談室にて申し込み。先着順）

「学生相談室」のことを、少しはわかってもらえましたか？「百聞は一見にしかず」です。時間があるときにのぞいてみてはいかがでしょうか？

教員相談員・専門相談員のプロフィール・相談時間などは、次号に掲載します。



Current Topics

悪徳商法を撃退しよう！

「街を歩いていたら呼び止められて...」「突然電話がかかってきて...」「簡単にもうかある話があると誘われて...」などなど、皆さんの周りには、色々な手段を使って高額な商品を買わせようとしたり、不必要な契約を結ばせようとする、いわゆる「悪徳業者」がたくさんいます。大学生は特に狙われているのです。契約をしてしまったら後で困らないように、まずは引っかけられないための方法をお知らせしましょう。

セールス・トークにご用心 悪徳商法を撃退するための七箇条

- ①家に訪ねてきたときは、まず相手の名前と用件を聞き、簡単にドアを開けないように。
- ②「おいしい話」は世の中にはないのだから、疑うことも必要。
- ③電話のセールスには、曖昧な言葉を使わず、「必要ありません」「興味ありません」とはっきり伝える。
- ④「NO」と言う勇気が必要。契約はあなたの意志によるものだから、断っても問題はないはず。「相手に悪いから...」「親切にしてくれたし...」と考える必要はありません。
- ⑤契約する前に、「本当に自分に必要なのか」もう一度考えてみましょう。
- ⑥契約書は内容をじっくり読み、納得するまでサインや押印をするのは止める。
- ⑦迷ったら自分一人では決めず、家族や友人などに聞いてみる。（相談室でもいいですよ）

それでも契約してしまったら クーリングオフ制度

それでも、「相手の強引な手口で本当はしたくない契約をしてしまった」あるいは、「契約した後でよく考えてみたら自分には必要のないものだった」などということはよくあります。そういう時には「クーリングオフ制度」を利用しましょう。

クーリングオフとは、消費者が違約金を払うことなく、契約を解除できる制度です。

- ・訪問販売による契約（キャッチセールス・アポイントメント商法等） 8日以内
- ・電話勧誘による契約 8日以内
- ・マルチ商法による契約 20日以内
- ・特定継続的役務（語学教室、エステティックサロン等） 8日以内

に、書面による手続きが必要となります。ただし、何にでも適用できるわけではありません。手続き方法に関するアドバイスは学生相談室で受け付けていますので、来室するようにしてください。



アルコール・パッチテストをやろう

理工学部学生相談室

日時 5月28日(火) 15:30~16:30
場所 理工学部校舎6号館1階ロビー(当日、直接会場で受付します)
費用 無料
主催 理工学部学生相談室・保健センター理工学部分室(協力)

日本人とは、お酒を受けつける体質の人と、受けつけない体質の人がほぼ半々の割合でいることです。これは、遺伝子による生まれつきのもので、父母から受け継いだアセトアルデヒドの分解酵素の型で決まります。そこで、アルコール・パッチテストを受けて、自分の体質をチェックしてみたいかがでしょうか？

お酒を受けつけない体質の人が、無理に飲んだり、受けつける体質だからといって、飲み過ぎれば危険です。その日のコンディションによっても違います。自分の体質をよく知ったうえで、お酒と上手に付き合うことが大切です。

新入生は、できるだけ多く受けてください。また、クラスやゼミ・サークルで誘い合って、受けるのも結構です。自分の体質を知り、また他人の体質を知ることによって、思わぬ事故を防ぎましょう。

〈テストの方法〉

エタノール(アルコール)をしみこませたパッチテスト用絆創膏を腕の内側に貼り、7分経過後に剥がし、さらに10分後の反応を見て「受けつける体質」「受けつけない体質」かの判定をします。判定は、会場内の判定所で行い、判定証と「体質ってなに？」のパンフを差し上げます。

(次回は、秋に実施予定)

プレ就職ガイダンス開催!

理工学部就職課では、本格的な就職活動を秋に控えた皆さんを対象に、プレ就職ガイダンスを行います。夏休みの過ごし方の提案として、インターンシップのお話をします。積極的に参加してください。

- (1) 日時 5月23日(木) 16:10~17:35
- (2) 場所 後日お知らせします。
- (3) 対象 学部3年生・修士1年生(低学年の参加も歓迎します)
- (4) プログラム

第1部 講演会(16:10~17:20)

講師:(株)リクルート『就職ジャーナル』編集長

富塚 優氏

テーマ:インターンシップで「働く世界」を覗いてみよう

第2部 インターンシップ・インフォメーション(17:20~17:35)

*この後、経営システム工学科専門選択科目「インターンシップ」の履修ガイダンスが同じ場所で開催される予定です。(17:40~18:10)